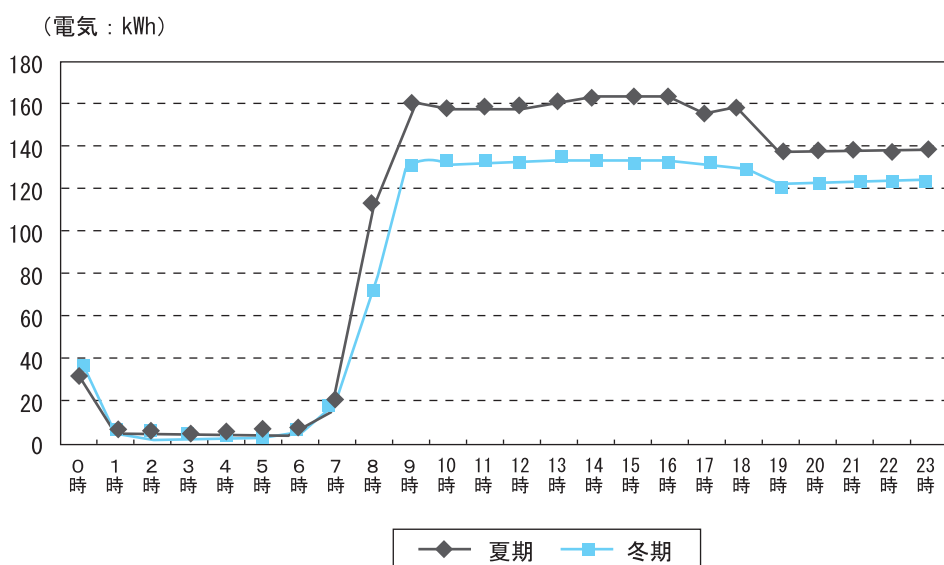


電気の需要量は夏期が冬期を上回るものの、消費パターンはほぼ同じ傾向にある。

一方、熱の需要パターンは季節別に異なっている。冬期は朝の暖房立ち上げの時間帯にピークが来ており、夏期は気温の高くなる日中に熱（冷房）需要のピークが来ている点に大きな差が生じている。

※都市ガスによるコージェネレーション評価プログラム-CASCADE(株)-/空気調和・衛生学会

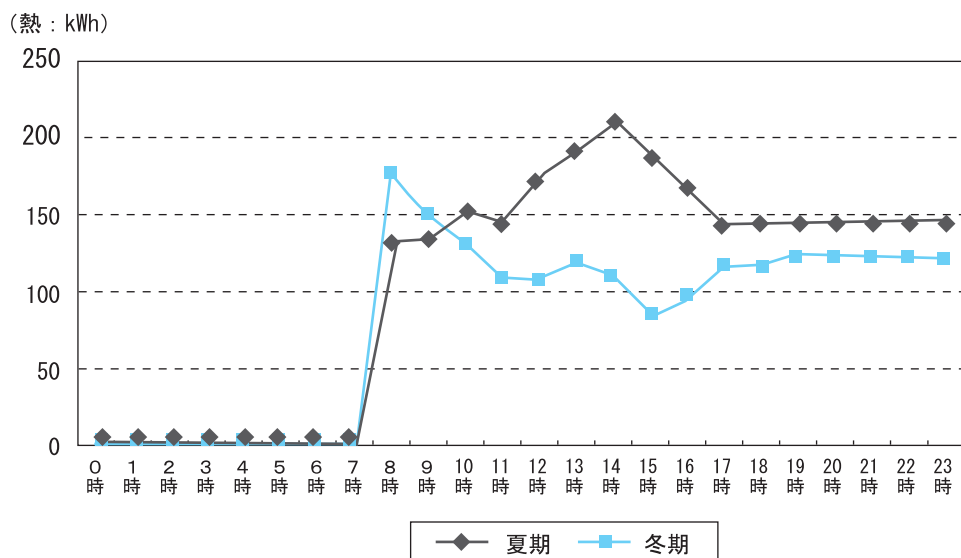
①電気の需要パターン



季節別の電力需要変動パターン

*夏期：4～11月／冬期：1～3月、12月

②熱の需要パターン



季節別の熱需要変動パターン